

にしごう

広報にしごう

April 2017 No.556

4月号



特集：介護予防
住み慣れた地域でいつまでも

さわやか高原公園都市

 Nishigo Public Relations

住み慣れた地域で いつまでも

ピンピンキラリと輝き続けるために
自分自身と地域のためにできること

誰

にでも必ず訪れる老
いととも生き、可
能な限り自立して健やかに
暮らすことができるよう、
健康寿命延伸への関心が高
まっています。

また、介護や医療が必要
になった場合でも、在宅で
の生活を続けたいという希
望の高まりもあります。

やはり、住み慣れた家や
地域で暮らししていくことが、
私たちにとって自然であり、
心穏やかな暮らしをもたら
すと言えます。

そのためには、行政サー
ビスや介護保険制度だけで
はなく、私たちひとりひと
りが自身に必要なことを自
分で考え、みんなで支え合
うために地域とのつながり
を強くすることが必要とな
ります。

目次

特集	- 02
住み慣れた地域でいつまでも	
▶ 介護予防	
体育・文化活動の功績をたたえて	- 08
▶ 体育協会表彰、体育・文化表彰	
PhotoNews	- 12
TOPICS	- 14
村の農業をとりまく施策	- 16
放射性物質検査	- 17
にしごう情報 BOX	- 18
わが村の社長さんに聞く！	- 22
ヤマト運輸との連携協定	- 23
▶ 高齢者の見守り支援とリコール製品 回収の取り組み	
4月の行事カレンダー	- 24



①	②	⑤
	③	④

各地区で行われている「シニア健康教室」

- ① 上新田地区 ④ 鶴生地区
- ② 追原地区 ⑤ 一の又地区
- ③ 芝原地区

―― 予防への取り組み ―

今 私たちひとりひとりがで
きることの一つに、介護
予防があります。介護予防と聞
いて、「まだ元気だから必要ない」
「歳をとればしかたがない」「め
んどうだ」と思う人もいるかも
しれません。

しかし、心身の機能は使わな
ければ低下してしまいます。誰
もが等しく歳を重ね、体や脳の
動きを鈍らせていきますが、老
化は日常生活の工夫でそのス
ピードを緩やかにすることがで
きます。

超高齢化社会を迎えた日本では、平成27年度に介護保険制度が改正され、新しく「介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）」が創設されました。村では、平成29年4月から「総合事業」を開始し、高齢者の方を支える体制を整備していきます。

「総合事業」に先立って村が行ってきた介護予防事業では、高齢者とされる65歳以上の方々が、共に笑い、支え合い、自分自身が楽しみながら活動が続いています。

また、高齢者の皆さんが必要とする援助や支援をするために、村だけでなく地域包括支援センターが窓口を開いています。保健師や社会福祉士、ケアマネージャーがチームを組み、それぞれの専門性を活かして高齢者の方に関わるさまざまな相談に応じています。

悩んだり、迷ったりしたときは、まずは地域包括支援センターにご相談ください。

カバーフォト

上新田地区のシニア健康教室には、たくさん笑顔と大きな笑い声があふれています。



自分で生活することに対する意欲が低下してしまうと、どうしても健康的な生活は送れなくなります。予防するというよりも、普通の生活を自身の力で送っていくという「自覚」を持ってもらう。そうすることで、様々なことに少しでも挑戦するという意欲が芽生えます。

また、自身の体力の低下に気づき「自覚」すること。早めに気づき、認めることで、今の自分に何が必要かを考えるようになります。

知らず知らずのうちに老化は進んでいくため、脳を元気にして、なおかつ身体を元気にしていくことが、健康な生活に繋がっていきます。そして脳を元気にするには、やっぱり運動しかない。簡単なことでも、何か運動を始めてもらうのが一番です。

健康運動指導士
(エリカスポーツクラブ)
二武 維朗さん
大切なのは**自覚**。
自覚することから始まる。

「シニア健康教室」をはじめ、高齢者の体を運動で支える。

Voice
.02



保健師 (地域包括支援センター)

熊田 伸子さん
生活に**楽しみ**を持つ。
介護予防への**第一歩**を。

高齢者の総合相談窓口として介護予防と包括支援を担う。

Voice
.01

地域包括支援センターでは、村との連携のもと、対象高齢者のご自宅を訪問し、「いきいき教室」など介護予防教室の存在や必要性をお話して、予防に目を向けていただく活動をしています。ここで意識を変えてもらえないと、要支援・要介護に陥るリスクが非常に高くなります。つまり、介護予防への入口であると同時に、最後の砦とも言えます。

健やかに日常生活を送るためには、生活の中に楽しみを持っていただきたいと思います。それは畑仕事でも孫守りでも、何でも良いと思います。それを見つけるためにも「いきいき教室」に来て欲しい。みんなで楽しんで、支え合っていきましょう。それが結果として、介護予防につながります。

支える

西郷村の高齢者は元気です。特に70代の運動への意識の高さには驚かされます。また、「お元気運動教室」だけでなく、様々なところに顔を出したり、出掛けたりと、何かと、または誰かと絶えず関わっている方はとても元気です。

運動教室での指導は3ヵ月1セットが基本となります。最初はなかなか溶け込めない感じが多いのですが、終盤に差し掛かる頃には、運動だけでなくおしゃべりも楽しむようになります。運動しながらおしゃべりをするというのは、脳を活性化します。2つのことを同時に行うため、認知症の予防にも繋がっていきます。

一発屋にならず、無理をしないで長く続けていく。これが大切です。

Voice
.04



「お元気運動教室」開始当初から8年に渡り、介護予防に携わる。

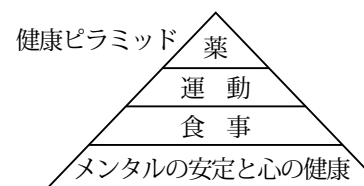
「お元気運動教室」開始当初から8年に渡り、介護予防に携わる。

健康運動指導士 (いわしなクリニック)
齋藤 由美子さん
一発屋にならない。
続けることが大切。

健康運動指導士 (ウエルネスジムKANAHARA)
加藤 勝彦さん
身体を支える
心の安定と健康を。

「笑顔で楽しく運動」を心がけています。おしゃべりしながら運動するくらいの強度が介護予防としてベストです。また筋力や柔軟性だけでなく、バランス感覚や基本的な身体の使い方を知ることが、日常生活ではポイントです。

私たちは、健康に必要な要素を「健康ピラミッド」として重要度の順に階層化しています。まず土台としてメンタルの安定と心の健康があり、その上にバランスの良い食事と適度な運動があり、最後に必要最小限の薬がある、という考え方です。



毎日の積み重ねが
元気な明日をつくる

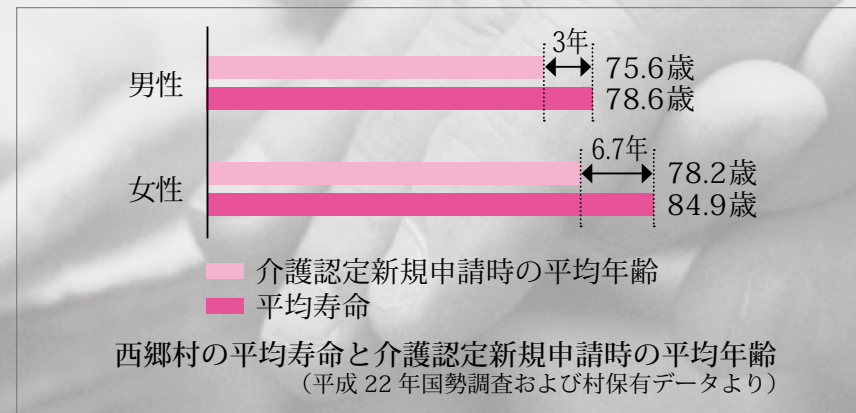
「健康寿命」の延伸とは、「健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間」をできるだけ長くすることです。

日常生活が制限される要因には、病気や運動機能の低下などが挙げられますが、介護を受ける状態になると、住み慣れた地域で自分らしく暮らしていくことはますます難しくなっています。

では、介護を受けながら過ごす期間は、一生のうちどのくらいなのでしょう。

初めて介護認定を申請したときの年齢と、平均寿命を比較(下図)してみると、何らかの介護サービスを受けて生活をしている期間が、西郷村では、男性は約3年、女性では約6.7年となっています。

制限されることなく生き生きと暮らすため、介護を受けながら過ごす期間をできるだけ短くすること、つ



まり「介護予防」に取り組むことが、健康寿命の延伸、そして健やかな暮らしに繋がっていくといえます。

「介護予防」は一朝一夕にできるものではありません。細く長く継続することで、介護の必要がない明日を迎えることができるのです。

知る

介護予防、 何から始めますか？

高齢者だけではない

介護予防を考える前に、高齢者だけでなく私たちの誰もが、もう一度自分自身を見つめてみる必要があります。

西郷村の要介護認定を受けている方の内、2人に1人が高血圧症や筋・骨格の疾病を抱え、5人に1人が糖尿病や脂質異常症を患っています。これらは「生活習慣病」の代表症例です。つまり、若い世代からの生活習慣病予防が、将来の介護予防への最初の一步となるのです。

介護予防の4つの柱

様々な観点から介護予防が重要視される今、具体的に、何を、どのように始めれば良いのでしょうか？

多くの方が第一に「運動」を思い浮かべると思います。

介護予防の4つの柱

- 認知症の予防
- 口腔機能の向上
- 栄養改善
- 運動機能の向上

たしかに、身体を動かし、筋力や心肺機能の低下を防ぐことは重要なポイントの1つです。

しかし、それだけではなく、運動できる体をつくるためのバランスの摂れた食生活、食べることやコミュニケーションのための口腔機能の維持向上、認知症の予防といった4つの柱を総合的にケアすることが、介護予防の基本と考えられています。



村の介護予防事業である「シニア健康教室」「お元気運動教室」に協力いただいている健康運動指導士の先生方から、「西郷の高齢者ほっとも元氣」という言葉を聞きました。

教室に参加し活動が続いている方々に、健康に暮らすこと、教室での活動について伺うため教室を訪れました。そこは、大きな笑い声とあたたかな雰囲気包まれていました。



介護予防サポーター
遠藤 昇さん
介護予防サポーターとして「シニア健康教室」を、事業開始当初から支える。

ひとりの人間として地域と関わり、生き生きとした生活を送りたい。

長い時間をかけて、毎日の積み重ねの中で少しずつ体を作っていくことが大切です。

また、同時に心の健康も重要だと考えています。心の在り方によって、体は作られていきます。生き生きと前向きに生きていくためには、ひとりの人間、ひとりの地域住民として、人や地域、社会活動などと積極的に関わりを持つていくことが大切です。

一の又地区の「シニア健康教室」には、現在4名の介護予防サポーターがいます。二武先生の指導を受けながら、自分たちで自発的にメニューを考えて、実践しています。それを率先してやっていくのがサポーターの役割だと思います。私も現在72歳。60代のサポーターを増やして、これからの活動を支えてもらえればと願っています。

楽しむ

1週間分の笑いを誰かと共に。

1週間分の笑いをこの場所で笑っているくらい、笑い声の絶えない時間を過ごしています。

私は介護予防サポーターですが、気負う必要



上新田地区

介護予防サポーター
相川 トクさん 小林 ミエ子さん
上新田地区で「シニア健康教室」に参加。60代から89歳まで幅広い世代が、一緒に活動している。

笑える場所がある。何にもかえがたい。

家にいると、どうしてもひとりであることが多くなってしまうですが、私たちにはここがありま。ここに来れば笑える。そういう場所があるとい

うのは、他の何にもかえがたいと思います。

きっかけは友達の誘いでしたが、ここに来ていなかったら、自分から運動を始めることもなかっただろうし、いろんな人とも出会えなかったと思います。

がないほど、みんながそれぞれに楽しむことを考えて行動しています。

また、嫁姑世代の参加者が共に活動しています。が、変に気を遣うこともありません。今の環境、関係が、みんな心地良いのだと思います。

総合事業がはじまります

ピンピンキリと、健康に長寿を全うできるような村づくりを進める上で、介護予防は重要な要素となります。

「介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）」は、65歳以上の全村民を対象として、下図のように「介護予防・生活支援サービス」と「一般介護予防事業」の二本柱で、できる限り介護を必要としない、住み慣れた地域での自立した生活を送るための事業です。

「介護予防・生活支援サービス」を利用するには、「基本チェックリスト（日常生活に必要な機能が低下していないかを調べます）」を受けて対象者となる必要がありますが、介護認定よりも簡単に手続きを行うことができます。

「一般介護予防事業」に位置づけた各種教室は、以前より村で行っていた内容のもので、平成29年度も引き続き行っています。

介護予防・日常生活支援総合事業

介護予防・生活支援サービス

訪問介護（ホームヘルプ）

ホームヘルパー等による調理や掃除、洗濯などの支援を受けることができます。



通所介護（デイサービス）

通所介護施設で、日常生活上の支援を日帰りで受けることができます。



一般介護予防事業

シニア健康教室

住み慣れた地域で、顔見知りの仲間と一緒に、心と身体の健康づくりを支援します。

村では住民自ら活動する希望があった地区に支援を行い、現在7つの地域のみなさんが活動しています。

- ・一の又（毎週木曜日）
- ・熊倉（隔週水曜日）
- ・鶴生（毎週火曜日）
- ・上新田（毎週金曜日）
- ・追原（毎週水曜日）
- ・芝原（毎週月曜日）
- ・東高山（毎週金曜日）

興味のある方は、健康推進課までお問い合わせください。

お元気運動教室

マシントレーニングを取り入れた心身の老化を予防するための運動を行います。

いきいき教室

家庭でできる運動や栄養改善、口腔機能向上についての講習など、介護予防の基盤を学びます。

介護予防サポーター養成講座

介護予防の基礎知識や運動の基本を学び、サポーターを養成します。

▶ 西郷村介護予防サポーター
住み慣れた地域で介護予防に取り組む自主グループの運営に携わる方々です。

総合事業のQ & A

Q. 要介護1～5の方が受けられるサービスは変わりますか？

A. 変わりません

Q. 現在、要支援1・2で、訪問介護や通所介護を利用していますが、変わることはありますか？

A. 3月までご利用されていた訪問介護や通所介護は「介護予防サービス」の一部でしたが、4月以降は「総合事業」の一部として名称が変わります。

それ以外に変更はなく、サービス内容もこれまでと同様ですので、安心してご利用いただけます。

Q. この特集を読んだけれど、自分（またはご家族）には何が必要なのか分からない。どこで教えてもらえますか？

A. 西郷村地域包括支援センターで詳しくご案内します。まずはお問い合わせください。

問 西郷村地域包括支援センター
☎ 25-5121
問 健康推進課（介護保険係）
☎ 25-3910

体育・文化活動の功績をたたえて

平成 28 年度において、スポーツ・文化活動で優秀な成績を収めた方々の功績をたたえ、2 月 23 日に「体育協会表彰」、2 月 24 日に「小中学校体育・文化成績優秀者表彰」の受賞式が文化センターで行われました。



西郷村体育協会表彰式

体育協会表彰式

体育協会表彰式では、この一年間においてスポーツの振興に功績のあった方や優秀な指導者、各種大会で優秀な成績を残した32名の個人及び8団体の方々が表彰されました。

式典では、花安紀夫体育協会会長から式辞があり、受賞者を讃えました。

表彰状授与後、受賞者を代表して、優秀指導者賞の渡部秀明さんが謝辞を述べました。

※表彰された方々は、次のとおりです（敬称略）

■優秀指導者賞

渡部 秀明（西郷村野球連盟）
ファミリーズで10年指導
小豆畑 久美（西郷二中）
西郷一中・二中で10年ソフトテニス顧問
小出 義則（西郷一中）
陸上部選手を全国大会に導く

■優秀選手賞



▲※ 全国大会に出場した大石江さん（右）と佐藤樹さん

- 大石 江（白河高校）※
- 東北高校弓道1位
- 佐藤 樹（白河高校）※
- 東北高校弓道1位
- 大河内 篤（学法石川高校）
- 県高校サッカー選手権3位
- 遠藤 あいみ（学法石川高校）
- 県高校新人戦ソフトテニス団体2位
- 仁平 海斗（学法石川高校）
- 県高校柔道3位
- 佐藤 茜（郡山商業高校）
- 県高校バスケット選抜1位
- 薄井 玲海（郡山商業高校）
- 県高校バスケット選抜1位
- 今野 剛瑠（安積高校）
- 東北ジュニアテニス選手権大会シングルス3位
- 向田 佑里香（田村高校）
- 県高校新人戦ソフトテニス団体1位
- 荒井 皓太（西郷一中）
- 県中体連柔道3位
- 菊地 凜（西郷一中）
- 県中体連柔道3位
- 小林 亮太（西郷一中）
- 県中学新人戦2位
- 小山田 彩美（西郷一中）
- 県総体走幅跳1位
- 大倉 一輝（西郷一中）
- 県中体連棒高跳1位
- 星 虎太郎（西郷一中）
- 県中学新人戦ソフトテニス1位
- 鈴木 拓弥（西郷一中）
- 県中学新人戦ソフトテニス3位
- 工藤 英鉄（西郷一中）
- 県中学新人戦ソフトテニス3位
- 小川 夏生（西郷二中）
- 県中学新人戦柔道3位
- 大高 聖弥（西郷二中）
- 全日本少年野球県3位
- 菊地 翔（西郷二中）
- 全日本小年野球県3位
- 川瀬 真凜（熊倉小）
- 県小学リレーカーニバル800m2位
- 会田 瑠愛（熊倉小）
- 東日本小学陸上1500m2位
- 小野 愛和（西郷村ソフトテニス協会）
- 県小学生学年別ソフトテニス大会3位
- 我妻 颯真（小田倉小、西郷村ソフトテニス協会）
- 県小学生ソフトテニス選手権大会1位

- 宗像 鷺（小田倉小、西郷村ソフトテニス協会）
- 県小学生ソフトテニス選手権大会2位
- 相山 尚慧（西郷村ソフトテニス協会）
- 全国小学生ソフトテニス大会
- 県予選会ソフトテニス3位
- 北野 咲斗（西郷村ソフトテニス協会）
- 全国小学生ソフトテニス大会
- 県予選会ソフトテニス3位
- 佐藤 大輔（小田倉小）
- 県空手道選手権大会1位
- 橋谷田 結子（小田倉小）
- 県空手道選手権大会2位

■優秀団体賞

- 熊倉小学校
- 熊倉小女子リレーチーム
- 全国小学生陸上競技交流大会福島県選考会県南予選会
- 4×100mリレー1位
- 熊倉小クロスカントリーチーム
- 県小学生クロスカントリーリレー3位
- 西郷一中
- 西郷一中男子陸上競技部
- 県中体連陸上男子総合3位
- 西郷一中男子ソフトテニス部
- 東北中学校ソフトテニス団体3位

- 西郷村スポーツ少年団
- 熊倉ミニバスケットボールスポーツ少年団
- 南東北3県対抗ミニバスケットボール交歓大会福島県予選会1位



▲熊倉ミニバスケットボールスポーツ少年団のみなさん

- 西郷村ソフトテニス協会
- ジュニアクラブAチーム（女子）
- ルーセント杯全国選抜小学生ソフトテニス大会女子一部1位
- 西郷村Aチーム
- 市町村対抗小学生ソフトテニス大会一部2位
- ジュニアクラブAチーム
- NHK杯Nクラブ対抗ソフトテニス大会一部2位

★お聞きしました！！『渡部秀明さんについての野球とは・・・』★

『選手、指導者として長年野球に関わっていますが、指導した中学生が高校の大会で活躍する姿を観たり、球場等で会って話ができることがうれしいです。私は、高校生の時から野球を始めましたが、今まで野球だけは辞めたいと思ったことはありません。レギュラーになって活躍することが一番ですが、なれなくても部活動を3年間続けることが大切だと思います。そんな高校球児が、最終的にこの村に戻ってまた野球をしてもらえれば最高ですね。』

『今でも自分のプレーに対して下手だなと思うことがありますが、下手だと思っている時はまだまだうまくなりたいという気持ちがあるからだと思います。ですから、今年も新しい変化球を覚えようかなと常に考えています。それから子どもたちには、一番良いトレーニング方法を教えてあげたいと思っています。』



▲代表謝辞を述べる渡部さん

暑さに負けず みんなで練習に頑張りました！！

西郷一中陸上部のみなさんです。





西郷村小中学校
体育・文化成績優秀者表彰式

小中学校体育・文化
成績優秀者表彰式

小中学校体育・文化表彰式では、平成28年度文化・体育関係で優秀な成績を収めた、小・中学生等の個人24名及び3団体に表彰状が授与されました。

教育長式辞の後、村長がお祝いのことばを述べました。

受賞者を代表し、秋山優希さんが『目標をもって努力すれば結果につながることを実感しました。先生方、地域の皆様に受賞者一同感謝しております。これからも努力を惜しまず頑張っていきます。』と挨拶しました。



▲代表挨拶の秋山優希さん

※表彰された方々は、次のとおりです。（敬称略）

■体育関係

▼熊倉小学校

三科 文

平成28年度福島県小学校長距離競技会大会6年女子1500m第1位（大会新記録）

第5回東日本都道府県小学生陸上競技交流大会 小学女子共通1500m第1位

第26回福島県小学生リレーカーニバル大会 女子800m第1位（県小学生新記録）

西白河地区小学生陸上競技会 女子800m第1位（大会新記録）

会田 瑠愛

平成28年度福島県小学生長距離競技会大会6年女子1500m第2位

第5回東日本都道府県小学生陸上競技交流大会 小学女子共通1500m第2位

▼西郷一中

秋山 優希

第59回福島県中学校体育大会陸上競技大会 3年男子100m 第1位

第37回東北中学校陸上競技大会 中学3年男子100m

第2位

第62回全日本中学校通信陸上競技福島大会 3年男子100m 第1位

第71回福島県陸上競技選手権大会 少年男子B 100m 第1位

平成28年度福島県ジュニア陸上競技 選手権大会男子A 100m 第1位

大倉 一輝

第59回福島県中学校体育大会陸上競技大会 男子中学共通 棒高跳 第1位

第62回全日本中学校通信陸上競技福島大会 中学共通男子 棒高跳 第1位

小山田 彩美

第71回福島県陸上競技選手権大会 少年女子B 走幅跳 第1位

鈴木 光

平成28年度福島県ジュニア陸上競技選手権大会 A B C男子共通円盤投 第1位

ソフトテニス部（男子）

第59回福島県中学校体育大会ソフトテニス大会 男子団体第2位

第44回東北中学校ソフトテ

ニス大会 男子団体第3位

3年 久我 知輝

3年 鈴木 拓弥

3年 工藤 英鉄

2年 北野 敦貴

2年 真船 千渚

2年 星 虎太郎

2年 古川 宙

2年 菊地 翔太

▼西郷二中

角田 夏歩

第59回福島県中学校体育大会ソフトテニス大会 女子

個人 第1位

宗像 海花

第59回福島県中学校体育大会ソフトテニス大会 女子

個人 第1位

第59回福島県中学校体育大会ソフトテニス大会 女子

個人 第1位

■文化関係

▼熊倉小学校

菅野 真央

「家庭の日」作品コンクール 絵画・ポスターの部

最優秀作品

高根沢 暖花

第61回福島県書きぞめ展

毛筆の部 「書きぞめ準大

賞」

▼小田倉小学校

大高 秀斗

「家庭の日」作品コンクール 作文の部 最優秀賞

▼米小学校

小針 夢生

第61回福島県書きぞめ展

毛筆の部 「書きぞめ準大

賞」

▼川谷小学校

荒木 凛花

第70回福島県下小・中学校音楽祭（第3部創作）小

学校A・2部門 特選

西山 昌吾

第70回福島県下小・中学校音楽祭（第3部創作）小

学校B・2部門 特選

▼西郷一中

鈴木 亜澄

第37回FCT児童画展 特

別賞（福島中央テレビ賞）

須藤 健太

第60回全国学芸サイエンス

コンクール 写真部門 中

学生部の部 銅賞

鈴木 杏理

第60回全国学芸サイエンス

コンクール 写真部門 中

学生部の部 入選

渡邊 紫苑

第37回FCT児童画展 特

別賞（福島中央テレビ賞）

伊藤 吏玖

第61回福島県書きぞめ展

毛筆の部 「書きぞめ準大

賞」

▼西郷二中

三田村 佳穂

第37回FCT児童画展 特

別賞（べんてる賞）

小野寺 晴

第61回福島県書きぞめ展

毛筆の部 「書きぞめ準大

賞」

三田村 奈保

第45回J A 共済 福島県

小・中学校 交通安全ボス

ターコンクール 福島県教

育委員会教育長賞

第45回J A 共済 全国小・

中学校 交通安全ポスター

コンクール 文部科学大臣

賞

▼川谷中学校

斉藤 優香

第38回全日本中学生水の作

文県コンクール 優秀賞

■特別奨励賞

米小学校

平成28年度福島県学校歯科

保健優良校表彰 優秀賞

羽太小学校

平成28年度福島県学校歯科

保健優良校表彰 優秀賞

鈴木 純子（羽太小教諭）

平成28年度文部科学大臣優

秀教職員表彰



▲西牧校長（右端）と東京で行われた受賞伝達式
出席報告に来庁された鈴木純子羽太小教諭（中央）

鈴木教諭は『校長先生や周りの方々の信頼と厚い愛でいただいた賞です。その信頼を裏切らないように誠心誠意教育に携わっていきたくです。そして、毎日笑顔忘れずに心を掛けたいです。』と話されました。



▲三田村奈保さん（西郷二中）



▲大高秀斗さん（熊倉小学校）



▲菅野真央さん（熊倉小学校）



▲鈴木光さん（西郷一中）



▲三科文さん（熊倉小学校）



また、各保育園、幼稚園では卒業式に
先立ち、お別れ会が開かれ、先生方や
在園児にかっこいい姿を見せてくれました。

3月13日、村内各中学校で
卒業式が行われ、共に過ごす
最後の時間を大切に、胸に刻みました。



生涯学習の模範 ～西郷単位制総合大学卒業式～



▲ 晴れの卒業式を迎えた卒業生と総合大学関係者



▲ 卒業生代表の和知さん

西郷単位制総合大学の卒業式が、3月3日村文化センターで行われ、大学生6名、大学院生2名の計8名が晴れて卒業の日を迎えました。

学長である鈴木教育長が「自ら学ぼうとする意識を貫くことは、まさに生涯学習の模範。皆さんが学び続けてきた努力と向上心に敬意を表します」と式辞を述べると共に、卒業生の活躍と学びの成果を紹介しました。

卒業生の和知七郎さん（大学院卒業）は、「学校ではこれまで学ぶことができなかった多くの分野を体験し、学ぶことができました。大学を通して多くの仲間に出逢うことが大きいと思いました。大学と大学院で学んだ6年間は忘れられない貴重な体験でした」と代表あいさつをしました。

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

美しい花を咲かせるために ～てんぐ巣病対策～



▲ 高所作業車を使い枝打ちをする参加者

西郷村建設業組合と西郷村除染事業協同組合の会員による、桜並木の「てんぐ巣病」の枝打ち処理が、3月7日、台上地区で行われました。

台上地区の桜並木は、村内でも有数の観桜ポイントですが、美しく花を咲かせるためには、たくさんの労力が必要です。

3月とは言え寒い中、ボランティアとして尽力してくださった皆さん、ありがとうございました。

桜の季節が待ち遠しいです。

2,450（ニシゴー）人目の利用者を迎える ～西郷村民屋内プール～

1月にオープンした西郷村民屋内プールの利用者が、2月19日に2,450人目を達成しました。

ニシゴーにちなんだ2,450人目の利用者となったのは、村内に住む小学校3年生の鈴木勇真さん。

タオルやスイミングキャップなどの記念品が贈呈されると「ニシゴーグッズがもらえてうれしいです。とてもきれいな施設でウォータースライダーが大好きです」と、喜びの声を聞かせてくれました。



▲ 2,450人目となった鈴木勇真さんとご家族

冬山のアクシデントへの備え ～冬山遭難救助訓練～



▲ ストレッチャーによる救助を学ぶ参加者

2月19日、赤面山（旧白河高原スキー場）で冬山遭難救助訓練（主管：白河地区山岳遭難対策協議会）が行われました。訓練には61名の参加者が集まり、ストレッチャーを使用した遭難者救助の手順を確認しました。

近年、スキーヤー等がスキー場コース外を滑走するバックカントリースキの愛好家が増加し、冬季の山岳遭難が多発傾向にあります。ひとりひとりが安全面への意識を持って、冬山を楽しみましょう。

火災への備えを実践 ～西郷村消防団火災防ぎょ訓練～

3月5日、平成29年 春季全国火災予防運動に伴い、西郷村消防団方面隊別火災防ぎょ訓練が村内3カ所において行われました。枯れ草または建物からの出火を想定し、消火用ホースの延長や可搬式ポンプの設置、放水や無線での通信連絡などの消防活動技術の向上を図りました。

訓練に参加した団員は、真剣な面持ちで、緊張感を持って取り組んでいました。



▲ 火点に向かい放水を行う西郷村消防団追原班

農産物等放射性物質検査結果

平成 29 年 2 月 1 日～2 月 28 日までにを行った農産物等に含まれる放射性物質検査の結果をお知らせします。検査件数は計 22 件で、放射性セシウムが検出されたものではありませんでした。うち非破壊式放射能測定装置による検査件数は 1 件でした。

検査結果については、西郷村ホームページに詳細を掲載するとともに、放射性セシウムが基準値を超えて検出された農産物等については、防災行政無線で放送しております。

【西郷村ホームページ】 ホーム → おいしい♪にしごう → 放射性物質測定データ

【放射性セシウムが検出されなかった農産物等】

種別		農産物等
野菜	葉菜類	小松菜、春菊、菜花（アブラナ）、白菜、ほうれん草、レタス、水菜
	根菜類	かぶ
水		井戸水

（参考）食品衛生法で規定する基準値

品目	放射性セシウム 134・137 合計値
飲料水	10Bq/kg
牛乳	50Bq/kg
乳児用食品	50Bq/kg
一般食品	100Bq/kg

道路側溝の堆積物撤去作業が始まります

このたび、平成 29 年度の 1 年間をかけ、復興庁の福島再生加速化交付金（道路等側溝堆積物撤去・処理支援）事業を活用し、村道などの側溝に溜まった堆積物の撤去作業を村で実施します。

福島第一原子力発電所事故の影響により、一斉清掃などでの堆積物撤去が困難であるものの、空間線量率が低く除染の対象とならなかった側溝などについて、1 回に限り作業を行います。

対象となる村道の測量・調査は平成 29 年 3 月までに完了し、29 年度内で堆積物の撤去作業を実施します。なお、すでに除染作業によって堆積物を撤去した道路等側溝や、農業用排水路などは対象となりません。

作業にあたりまして、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

【実施対象】 村道の側溝（村内一円。ただし除染で実施した箇所等を除く）

【実施期間】 測量・調査：平成 29 年 3 月に完了

撤去作業：平成 29 年度内

引き続き中間貯蔵施設へ除染土壌が輸送されます

除染により発生した土壌について、国が整備する中間貯蔵施設への平成 29 年度分輸送が 4 月上旬より行われます。横川地区仮置場を皮切りに、村内の各仮置場で保管されている土壌などを、環境省より委託を受けた事業者が運搬します。

これまで横川地区仮置場から、27 年度は試験輸送として約 1,000 袋を、28 年度は約 4,500 袋搬出しました。29 年度は引き続き約 7,000 袋がおおむね 4 カ月かけて搬出される見通しです。また、村内の他の仮置場についても順次輸送が開始される予定です。（天候や道路交通などの状況により計画が変更されることがあります）

■問い合わせ 環境省（中間貯蔵施設に関して） ☎ 0120-027-582

■問い合わせ 放射能対策課 ☎ 33-5011

水道水の放射性物質検査結果：福島県食品衛生課発表

※水道水中の放射性物質に係る基準値（10Bq/kg 未満）

採水日	判明日	放射性物質	検査結果
1 月 30 日	2 月 3 日	放射性ヨウ素 131 放射性セシウム 134・137	検出限界値未満
2 月 13 日	2 月 17 日		
2 月 27 日	3 月 3 日		

■問い合わせ 上下水道課 ☎ 25-2962

「まるごと西郷ニシゴーンのやおやさん」
4 月 29 日（土）オープンのお知らせ

昨年オープンした農産物直売所については、たくさんの方にご来場いただきありがとうございました。今年は 4 月 29 日（土）からオープンし、通年営業で農産物の直売を行います。

地元で採れた新鮮な野菜や農産加工品などを、ぜひお買い求めください。

- 日時
4 月 29 日（土）から翌年 3 月 31 日（日）
午前 9 時 30 分～午後 1 時（火曜定休日）
- 場所
西郷村大字熊倉字折口原地内
（R289 号折口原のセブンイレブンとなり）

■問い合わせ
農政課 ☎ 25-1116
まるごと西郷ニシゴーンのやおやさん ☎ 25-5007

「西郷村農産物直売所」「西郷軽トラ市」の
開催に伴う農産物等出店者の募集

農産物直売所及び軽トラ市（6 月から 11 月までの第 2 土曜日予定（年 6 回））での出店者の募集を行います。自慢の野菜など販売してみたいという方は下記までお問合わせください。

出店料：
▶ 直売所
売上げの 10%を手数料として徴収予定
※加工品は売上げの 12%、工芸品は 15%

▶ 軽トラ市
1,000 円（年会費）

■問い合わせ
農政課 ☎ 25-1116



村の農業をとりまく施策を紹介します

やさい等の栽培に資する農業用機械・施設への助成

村では、野菜等園芸作物の生産、加工のための機械・施設の購入助成を実施します。

- 対象となる方
村内に住所を有する方で、野菜・果樹・花卉等の園芸作物を生産し販売している方、または今後販売する計画を有する方
- 助成の対象になるもの
野菜・果樹・花卉等園芸作物の生産に資する農業機械及び野菜生産用のパイプハウス等で購入費用が 15 万円以上のもの
- 助成額
購入費用の 1/3
（但し助成額の上限を 30 万円とする）

■問い合わせ
農政課 ☎ 25-1116

西郷農業塾 開講

野菜の販売農家を目指したい方、もう一度基礎から農業を勉強したい方を対象に、「西郷農業塾」を開講します。

- 対象となる方
村内に在住の 18 歳以上の方で
① 野菜の販売農家を目指したい方
② もう一度基礎から農業を勉強したい方
- 講義内容
▶ 座学 6 回
（土づくり、病虫害防除、夏秋野菜の栽培管理）
▶ ほ場での実践講義 6 回
（枝豆、スイートコーン、にんじん、キャベツなどを栽培）
- 日程
5 月開講、11 月終了
※平日の昼間に開催します
- 申込期限
平成 29 年 4 月 28 日

■問い合わせ
農政課 ☎ 25-1116

老人はり、きゅう、マッサージ等の 施術費用助成事業の申請

健康保持及び福祉の向上を目的に、70歳以上の高齢者があんま・マッサージ・指圧・はり・きゅうの施術を受ける場合に利用する助成券を発行しています。

平成29年4月以降からの利用を希望される方は、健康推進課に申請してください。

なお、4月以降に70歳になられる方については、随時申請の受付を行っております。

ただし、利用できる施術所を指定しておりますので、ご利用の際は注意してください。

●利用できる方

- ①本村に住所を有する満70歳以上の方。
- ②本村に住所を有する満65歳以上で、重度身体障がい者の方。（障がい程度が1, 2級）

●助成額

1回1,000円、年間最大12枚。

●申し込み方法

健康推進課にある申請書に記入、押印のうえ、申し込みをしてください。

問 健康推進課（高齢者支援係）
☎ 25-3910

訪問理美容サービス事業の申請

寝たきり等の高齢者や身体障がい者で、一般の理美容院を利用することが困難な方に対し、訪問による理美容サービスの出張費用を助成しています。

平成29年4月以降からの利用を希望される方は、健康推進課に申請してください。

●利用できる方

- (1) 本村に住所を有し居宅する65歳以上の寝たきり等高齢者であって、次のいずれかに該当する方。
 - ① 要介護4、5に認定された方
 - ② ひとり暮らしの方
 - ③ 高齢者世帯の方
- (2) 本村に住所を有し居宅する65歳以下の寝たきり等の身体障がい者の方

●助成額

1回2,000円、年間最大4回まで助成。

●申し込み方法

健康推進課にある申請書に記入、押印のうえ、申し込みをしてください。

問 健康推進課（高齢者支援係）
☎ 25-3910

国家公務員採用試験

▶ 総合職

申込期間：3月31日～4月10日
1次試験：4月30日

▶ 一般職試験（大卒程度試験）

申込期間：4月7日～4月19日
1次試験：6月18日

▶ 一般職試験（高卒者試験）

申込期間：6月19日～6月28日
1次試験：9月3日

申し込みはインターネットにより行ってください。なお、申込方法や受験資格等の詳しい内容については、人事院ホームページ又はお問い合わせください。

問 人事院東北事務局第二課試験係
☎ 022-221-2022
URL <http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm>

固定資産価格等縦覧帳簿の 縦覧について

この制度は、固定資産税の納税者が他の土地や家屋と比較して価格が適正であるかどうかを確認していただくための制度です。

平成29年度の固定資産税に係る土地価格等縦覧帳簿および家屋価格等縦覧帳簿の縦覧は、次のとおりとなります。

時 4月3日(月)～5月1日(月)8時30分～17時
(土日祝日を除く)

問 税務課固定資産係

☎ 25-1113

寄付への感謝 ありがとうございました

▼小針 義美さん【米】

故 小針義孝氏のご遺志により
スポーツ振興のため
100,000円

肢体不自由者巡回相談会

県では平成29年度の巡回相談会を全日程13時から15時で、開催します。

日 4月20日(木)

場 白河市中心老人福祉センター

日 6月22日(木)

場 棚倉町保健福祉センター

日 9月28日(木)

場 白河市中心老人福祉センター

日 12月21日(木)

場 棚倉町保健福祉センター

日 平成30年2月15日(木)

場 白河市中心老人福祉センター

※県南地区以外でも相談会を開催しております。

問 福祉課（地域福祉係）

☎ 25-1509

自衛隊幹部候補生募集

幹部候補生とは、各自衛隊の幹部自衛官となる者を養成するコースです。
1次試験の日程は次のとおりです。

▶ 一般

受付期間：3月1日～5月5日
試験期間：5月13日、14日
合格発表：6月2日（1次）

▶ 歯科・薬剤科

受付期間：3月1日～5月5日
試験期間：5月13日
合格発表：6月2日（1次）

●応募資格

大学卒業程度で次のいずれかを満たす者

① 平成29年4月1日現在、22歳以上26歳未満の者

② 院卒者は20歳以上28歳未満の者

問 自衛隊福島地方協力本部白河地域事務所
☎ 24-0372

聴覚障がい者巡回相談会

県では平成29年度の巡回相談会を全日程13時から15時で、開催します。

日 5月23日(火)

場 西会津町公民館

☎ 0241-45-3244

日 6月6日(火)

場 川内村保健福祉医療施設ゆふね

☎ 0240-38-2914

日 9月21日(木)

場 南会津町役場南郷総合支所2階

☎ 0241-72-2111

日 10月17日(火)

場 北塩原村コミュニティセンター

☎ 0241-23-3111

日 11月7日(火)

場 田村市役所常葉行政局2階

☎ 0247-77-2111

問 福祉課（地域福祉係）

☎ 25-1509

心の健康相談

様々な心の悩みでお困りの方、またはその家族を対象に「心の健康相談」を開催します。

▶ 開催日時

4月19日、5月17日、6月21日
13時30分から15時

▶ 場所

県南保健福祉事務所

▶ 対象者

うつ状態、不登校、認知症、自殺に関する心の悩み、その他の心の悩みでお困りの方

※お電話での事前予約が必要です。

問 県南保健福祉事務所保健福祉課
☎ 22-5649

にしごう 情報BOX

無料法律相談

不動産登記、会社登記、相続・遺言、多重債務、成年後見等に関する法律相談会を無料で行っています。

▶ 開催日時

4月6日、6月1日(17時から20時)

▶ 場所

マイタウン白河

※お電話での事前予約をお願いいたします。秘密は厳守します。

問 白河司法書士総合相談センター

☎ 0120-81-5539

手話奉仕員養成講座

● 講座

- ① 入門課程
- ② 基礎課程（入門講座受講済みの方のみ）

● 開催日時

5月16日～10月10日
毎週火曜日19時から21時
※基礎講座は一部土曜日開催あり

● 場所

白河市図書館 中会議室

● 募集定員

各課程20名程度

● 受講料

無料（別途テキスト代要）

● 申込期限

4月28日まで

問 白河市社会福祉課

☎ 22-1111（内線2714）

問 福祉課（地域福祉係）

☎ 25-1509



今月の納税・納付

4月28日(金)までに口座入金、納付をお願いします。

固定資産税（1期）

村税等の納付は便利な口座振替で！
振替日までに口座の残高をご確認願います！

PROTIMES

お家の屋根・外壁
塗装は私たちに
お任せください!

お家のシミ・くすみ・ヒビ割れに
ドクトル外壁さん

詳しくはホームページへ「プロタイムズ白河店」で検索♪

プロタイムズ白河店 ☎ 0120-880-136

〒961-0856 福島県白河市新白河1-36 TEL.0248-21-5127 / FAX.0248-21-5136

マシンもスタジオプログラムも増え、ボルトリングコーナーも出来ました(^ ^)♪
新規会員募集中!! オープン記念キャンペーンは4/30まで実施中です。
無料体験もできます♪ 詳しくは、WEBまたはお電話でお問い合わせください!

かねこクリニック 健康増進施設 ウェルネスジム カナハ

KANAHARA

西郷村字下前田東6(新白河駅前) TEL(0248)24-7711

いよいよ4月1日 リニューアルOPEN!!

大切にしたい 地域の笑顔と元気

医療法人社団博英会

かねこクリニック

新白河駅前 Tel.0248-24-3111(代)

皮膚科診療 開始致しました。
診察日《毎週月・木》
担当医：丹野和穂

農業委員・農地利用最適化推進委員を募集します

平成 28 年 4 月 1 日から施行された改正農業委員会法に基づき、平成 29 年 7 月 19 日で任期満了となる農業委員および、新たに設置される農地利用最適化推進委員を募集します。

【農業委員】

- 募集人員 /12 人（内、認定農業者が過半とする。）
- 対象および資格 / 農業に関する識見を有し、農地等の利用の最適化推進に関する事項その他の農業委員会の所掌に属する事項に関してその職務を適切に行うことができる者で、村内に住所を有する者。村内に住所を有しない者でも、村長が認めた場合はこの限りではない。
- 委員の任期 / 平成 29 年 7 月 20 日から平成 32 年 7 月 19 日（3 年間）
- 報酬 / 村の規定に基づき支給。
- 主な業務 / 毎月の総会に出席し農地法に関する審議、農地利用の最適化の推進に関する施策の意見決定等。

【農地利用最適化推進委員】

- 募集人員 /12 人（次の区域番号ごとに 2 人）
 - ① 第一区域（真名子・虫笠・上羽太・下羽太・中久保地区）
 - ② 第二区域（柏野・赤淵・長坂・米・間の原・谷地中・西原地区）
 - ③ 第三区域（山下・上下折口原・上下新田・原中地区）
 - ④ 第四区域（追原・真船・折口・鶴生・熊倉地区）
 - ⑤ 第五区域（川谷・由井ヶ原・芝原・一の又・上野原地区）
 - ⑥ 第六区域（稗返・赤坂・大清水・黒川・伯母沢・大平地区）
- 対象および資格 / 農地等の利用の最適化の推進に熱意と識見を有する者で、村内に住所を有する者。村内に住所を有しない者でも、村内において農業経営を行っている者はこの限りではない。
- 委員の任期 / 委嘱の日から、農業委員の任期の日まで。
- 報酬 / 村の規定に基づき支給。
- 主な業務 / 担当区域の農地の利用の最適化の推進のための現場活動等。



【共通事項】

- 募集期間 / 平成 29 年 4 月 5 日（水）～ 5 月 2 日（火）
- 応募方法 / 自薦又は、他薦（個人・団体等推薦）による。既定の応募用紙に必要事項を記入し、持参又は郵送により西郷村農業委員会事務局に提出してください。応募用紙は、農業委員会事務局で用意しています。また、村のホームページからもダウンロードできます。
- 選考方法 / いずれの委員候補者についても、評価委員会等において選考を行います。

問 農業委員会事務局 ☎ 25-2946

4 月の休日のお医者さん

● 村内の休日診療所 いわしなクリニック ☎ 48-1234
【診療日】 2 日・9 日・16 日・23 日・30 日（8:30～12:30）

診療時間 9:00～17:00



月日	診療科目	医療機関名	所在地	☎ (0248)
2 日 (日)	小児科	みうら小児クリニック	白河市	28-1001
	内科・外科	らくらく医院	白河市	54-5333
	歯科	永山歯科医院	白河市	27-1646
9 日 (日)	小児科	わたなべ子どもクリニック	白河市	21-2166
	内科・外科	よこむら整形外科クリニック	白河市	21-1455
	歯科	芳賀医院歯科室	西郷村	25-2862
16 日 (日)	小児科	ねもとキッズクリニック	白河市	21-5623
	内科・外科	すずき内科クリニック	白河市	24-4114
	歯科	早坂歯科医院	白河市	24-6480

月日	診療科目	医療機関名	所在地	☎ (0248)
23 日 (日)	小児科	わたなべ子どもクリニック	白河市	21-2166
	内科・外科	わたなべ内科医院	白河市	22-1531
	歯科	はやし歯科医院	白河市	24-1818
29 日 (土)	小児科	関医院	白河市	23-3003
	内科・外科	きたむら整形外科	矢吹町	42-5533
	歯科	古市歯科クリニック	中島村	52-2894
30 日 (日)	小児科	樋口小児クリニック	矢吹町	42-2040
	内科・外科	小針医院	矢吹町	42-2366
	歯科	ほずみ歯科医院	白河市	22-7211

問【平日】健康推進課 ☎ 25-1115 【休日】西郷村役場 ☎ 25-1111

狂犬病予防注射のお知らせ

日	時 間	場 所
4 / 11 (火)	9:30～9:55	芝原多目的集会研修施設前
	10:00～10:20	太陽の国厚生センター入口
	10:25～10:35	伯母沢コミュニティセンター前
	10:40～10:50	馬場坂集乳所跡
	11:00～11:15	稗返地区公民館前
	11:20～11:30	黒川多目的研修会施設前
	11:40～11:55	国道 4 号旧東亜道路入口
	13:05～13:25	大清水多目的集会施設前
	13:30～14:15	大平コミュニティセンター前
	14:20～14:35	旧大平公民館前
	14:45～15:05	上野原農研研修センター前
4 / 12 (水)	15:10～15:30	上野原上コミュニティセンター前
	9:30～9:45	小田倉児童館前
	9:50～10:00	狼山合住宅団地前
	10:05～10:30	上新田転作技術センター前
	10:35～10:45	前原地区兼子宅脇
	10:50～11:10	下新田コミュニティセンター前
	11:15～11:25	角田車体前
	11:35～11:55	（株）林養魚場前
	13:05～13:20	下折口原集落センター前
	13:25～13:40	山下公民館前
	13:50～14:05	いわしなクリニック向側駐車場用地
4 / 13 (木)	14:10～14:25	森工務店向（ゴミ集積所）
	14:30～14:50	東高山住宅入口
	14:55～15:15	折口原グラウンド前
	9:30～9:40	みやま荘前
	9:55～10:05	由井ヶ原地区公民館前
	10:15～10:40	報徳地区集落センター前
	10:50～11:05	スナック夕陽前
	11:10～11:25	追原コミュニティセンター前
	11:35～11:50	折口屯所前
	13:05～13:15	田土ヶ入入口（金山理容店前）
	13:20～13:35	真船コミュニティセンター前
4 / 14 (金)	13:40～13:55	高助バス停前
	14:00～14:15	鶴生地区公民館前
	14:25～14:40	熊倉コミュニティセンター前
	14:45～15:00	旧谷地中屯所跡地
	9:30～9:40	真名子地区公民館前
	9:45～9:55	牛窪バス停前
	10:00～10:15	虫笠地区集落センター前
	10:25～10:45	上羽太コミュニティセンター前
	10:50～11:05	下羽太地区集落センター前
	11:10～11:20	羽太グリーンタウンコミュニティセンター前
	11:25～11:40	下羽太南バス停前
4 / 15 (土)	11:45～12:00	柏野コミュニティセンター前
	13:05～13:25	長坂多目的集会施設前
	13:30～14:00	米農林漁家婦人活動促進施設前
	14:05～14:20	芳賀設備工業（株）向
	14:25～14:45	間の原コミュニティセンター前
	9:30～11:00	西郷村役場
		4 月 11 日から 14 日までに注射をできなかった方



【犬の飼い主の皆さまへ】



平成 29 年度狂犬病予防注射を左表のとおり実施いたします。予防注射を受ける際は同封の「**狂犬病予防注射申請書**」を必ず持参してください。また、申請書裏面の問診票にも必ず記入願います。

生後 91 日を過ぎたすべての飼い犬は、法律で年 1 回の狂犬病予防注射を受けなければなりません。（生後 90 日以内の飼い犬は今回の注射は受けられません。）

村で実施する狂犬病の予防注射は、年 1 回（4 月）だけです。この期間中に都合で受けられない犬は、個別に獣医師または動物病院で予防注射を受けなければなりません。

なお、犬の新規飼い主は、今回登録・注射（登録は生涯 1 回、注射は年 1 回）の両方をしていただくようになります。

会場には犬を制御できる方が連れてくるようお願いします。制御できない場合、お断りする場合があります。



【料 金】

- すでに登録している場合：3,200 円（内訳：注射技術料 2,650 円＋注射済票交付手数料 550 円）
 - 新規登録の場合：6,200 円（内訳：新規登録料 3,000 円＋予防注射料 3,200 円）
- ※釣り銭のいらないようお願いします。



【注意事項】

次の場合は、予防注射を受ける前に獣医師に申し出てください。

- ① 犬が病気にかかっていると思われる場合
 - ② 予防注射でアレルギー症状などの副反応を起こしたことがある犬
 - ③ 雌犬で発情期、妊娠中または分娩後 1 カ月以内の場合は接種できません
 - ④ 1 カ月以内に、ほかの予防注射を受けている場合
 - ⑤ 犬が高齢で衰弱している場合
- ※上記に該当する場合、または犬が興奮状態にあるときは注射ができない場合があります。
- ※接種後 24 時間以内は激しい運動は避けましょう。
- ※飼い犬が死亡したり、飼い主の変更や住所の変更などが生じた場合は、届出が必要となります。詳しくはお問い合わせください。

問 住民生活課（生活環境係） ☎ 25-2197

株式会社長谷部建設

代表取締役
長谷部 修一 氏

○所在地：小田倉字上野原 81
TEL:0248-25-0567
FAX:0248-25-3802

○事業(従業員)：土木建設業(15名)
★ボランティアは大好きです。仕事をさせていただいていると思っていますので、何か恩返しをしたいと考えていた頃、交通安全協会小田倉分会の組織作りの話をいただいたのがボランティアの始まりです。当村は安心安全の意識が高く、東北管区警察局長賞受賞は皆さんの協力のおかげと感謝しています。(長谷部)



Q小さい頃の夢は？
A小さい時は、トラックの定期便が走っているのを見てかっこいいなあと思っていた。中学生くらいまでトラックの運転手になりたいと思っていました。

Qこの場所で操業するきっかけは？
A叔父が神奈川県横須賀で、中学を卒業するとすぐに横須賀に行き、住み込みで大工の修行を5年間しました。大工と左官がいれば家が建つと言われていた時代でしたので、母と叔父によっていつのまにか私の進路は決まっていたみたいです。兄が左官で私が大工にと。毎月お小遣いをもらっ

り、中学を卒業するとすぐに横須賀に行き、住み込みで大工の修行を5年間しました。大工と左官がいれば家が建つと言われていた時代でしたので、母と叔父によっていつのまにか私の進路は決まっていたみたいです。兄が左官で私が大工にと。毎月お小遣いをもらっ

Q趣味は？
A家庭菜園が大好きで、家の前の畑やハウスでトマトやキュウリ、ナス、スイカなどを作っています。できた野菜を、いつも美味しく

て仕事を教えてもらい、修行が終わると更に1年間お礼奉公をしてやつと職人という肩書をもらいました。職人になると当時の大卒の初任給よりも高い給料をいただきました。26歳の時に西郷村に戻りましたが、神奈川県在住とは全く違う材料での住宅建築で、柱は太いし土台も大きいしただだびつくりしました。修行してきた技術では通用しないと痛感し、あらためて地元の建設業の家に弟子入りしました。そして、昭和50年に独立しこの会社を設立しました。

Q座右の銘は？
A26年も前になりますが、姪が修学旅行のお土産にと買ってきてくれた湯呑茶碗に、『千里の道も一歩から』という言葉が描いてあり、今でも茶碗とこの言葉を大事にしています。物事を始めるときは、段階を踏んで一つ一つ積み重ねて行きなさいということですね。

Q西郷村の好きな場所は？
A小さい時に住んでいた台の上から見る那須甲子連山がきれいで大好きです。大人になつたら、あの山のようにどしりとした人になりたいと思っています。交通の便が良い村という印象が強いですが、私は、自然に恵まれた環境がとても良い環境ですね。

Q未来を担う子供たちに？
A今年も中学校の卒業式に出席しましたが、義務教育を終え次のステップに進んで行こうとする時、子どもたちは色々な気持ちで式に臨んでいると思います。その新鮮な気持ちをいつまでも忘れない、いつも前向きに進んで行つて欲しいです。子どもたちは、きちんと挨拶をしてくれる良い子ばかりです。村の宝物ですね。

にしごうの文芸

【西郷村仰歩句会】

襟巻に
埋れて聴くアマデウス
道山はるか
気心の
わかる友をり土筆摘む
大竹 幹子
あと千歩
歩けば万歩日脚伸ぶ
小川 コウ
料情や
山門今も下垂馬
高久田みのる

《今月の短歌》

稀勢の里苦難の壁を乗り越えて
やつと掴んだ綱の地位
尾股 清一
女ひとり仕事・子育て成し百才子の
世話になるより施設がいいと
山内 満寿
春の陽もほほ笑みたまう幼な恋
またの逢瀬の指切るふたりに
越前 六郎

開拓の初期の如くにもう一度
咲かせてみた農の花々
福田 四郎
★村内の文芸サークル会員の
素晴らしい作品を毎月ご紹介
しています！入会したい
方は是非一報下さい！★

安心・安全な暮らしを

2月23日、村はヤマト運輸株式会社及びヤマトマルチメンテナンソリューションズ株式会社(以下YMM)と、「高齢者の見守り支援」と「高齢者世帯向けリコール製品回収の取り組み」に関する連携協定を調印しました。

協定では、リコール製品の情報を自治体の配布物として、高齢者の自宅に宅急便で届けるほか、対象の製品が見つかった場合は、商品の回収・交換を行います。

こうした取り組みは、県内では田村市、白河市に次ぐ3例目となります。

情報の届きにくい高齢者に向けて、民間企業との連携により、情報の発信と見守り支援を行います。高齢者が住みやすい村づくりの一端を担っていきます。



ヤマト運輸との連携協定

「高齢者の見守り支援」と「リコール製品回収の取り組み」

問 健康推進課（高齢者支援係） ☎ 25-3910

リコール製品のお知らせ

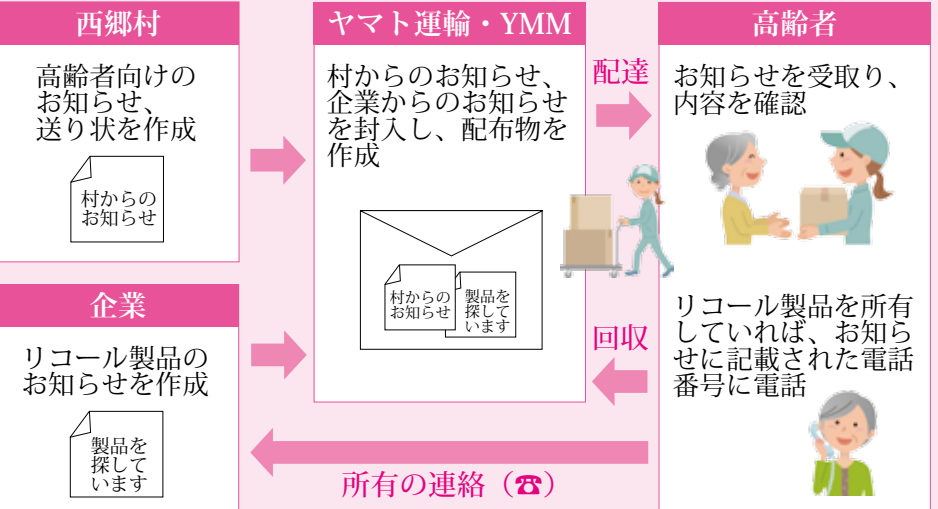
次の製品をお持ちの場合は
● 製品の使用を停止してください
● メーカー等へご連絡ください

▶ ポータブルトイレ
積水化学工業株式会社
対象商品は「ひじ掛けと背もたれの間にすき間」があるものです。



問い合わせ
0120-011-578

連携のしくみ



図書室だより

☆ 4月の読み聞かせ会
4月25日(火) 10:30～

☆ 4月のイベント
4月25日(火) 15:00～
子ども読書の日おはなし会

☆ 4月の休館日
3日(月)・10日(月)
17日(月)・24日(月)

新着図書

一般書	児童書	絵本
PHP研究所 桜風堂ものがたり	偕成社 夜の小学校で	アリス館 えらいこっちゃんようちえん
村山 早紀：著 本に携わる人たちの物語。出会いと別れの季節に読んでほしい一冊です。	岡田 淳：著 夜の小学校なんて考えただけでこわい... だけど、この本を読んだらちょっとぞいてみたくなっちゃいます。	かさい まり：文 ゆーちみえこ：絵 ようちえんでの生活はえらいこっちゃんの連続のようです。がんばったねってほめてあげてください。

人口と世帯数 (3月1日現在) ※住民基本台帳に基づく人口と世帯数です。

人口 20,073 人 (前月比 -14) 男 10,108 人 (0) 女 9,965 人 (-14) 世帯数 7,971 戸 (1)

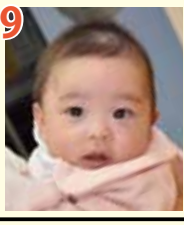
行事 カレンダー

2017 年 4 月
April

●今月の顔———

4 ヶ月児健康診査で元気な笑顔を
見せてくれた子どもたちです。(2/2)

※行事日程等が変更になる場合もありますので、
ご了承ください。

日	月	火	水	木	金	土
						1 入園進級式 (10:00 川谷保育園)
2 西郷村体育協会総会開会式 (9:00 村民体育館)	3 西郷村消防団辞令交付式 (19:00 村民体育館)	4 入園式 (10:00 みずほ保育園) (10:00 まきば保育園)	5 4～5 ヶ月児健康診査 (12:50 保健福祉センター)	6 村内小中学校入学式 (各小中学校)	7 入園式 (10:00 村立西郷幼稚園)	8 
9 	10 心配ごと相談会 (13:00 高齢者生活支援センター) 母子手帳の交付 (13:00 保健福祉センター) 行政相談所 (13:30 文化センター)	11 6～7 ヶ月児健康診査 (9:30 保健福祉センター)	12 乳がん検診 (9:00、13:00 保健福祉センター) 父母の会総会・保育参観 (9:30 まきば保育園)	13 乳がん検診 (9:00、13:00 保健福祉センター)	14 	15 源流の郷親桜健康ウォーキング (9:00 太陽の国厚生センター前) 西郷さくら祭り (10:00 太陽の国)
16 	17 イースター礼拝 (10:30 川谷保育園) 乳がん検診 (9:00、13:00 保健福祉センター)	18 乳がん検診 (9:00、13:00 保健福祉センター)	19 	20 英語で遊ぼう ABC (10:00 村立西郷幼稚園) 西郷単位制総合大学入学式 (13:00 文化センター)	21 	22 
23 消防団春季連合検閲 (9:00 表郷)	24 母子手帳の交付 (13:00 保健福祉センター)	25 グランマーパ (10:00 川谷保育園) 寿学級開校式 (10:00 アクティブセンター西郷) 読み聞かせ会 (10:30 文化センター) 子ども読書の日はなし会 (15:00 文化センター)	26 誕生会 (9:30 川谷保育園、10:15 みずほ保育園) 英語で遊ぼう ABC (10:00 まきば保育園) 赤ちゃんとママのふれあいひろば (10:00 保健福祉センター) 幼児・6 歳児園科クリニック (幼児 13:00、6 歳児 13:45 保健福祉センター)	27 1 歳 6 ヶ月児健康診査 (12:50 保健福祉センター)	28 子どもの日お祝い会 (10:00 まきば保育園) 避難訓練 (10:15 みずほ保育園)	29 昭和の日 
30 						

第 13 回親桜健康ウォーキング

毎年恒例の健康ウォーキング。村ではシンボルスポートとして、村民の方々が気軽に参加できるウォーキングを推奨しています。コースは 7.5km、4.0km (水芭蕉コース)、3.5km の 3 コースがあります。

日時：4 月 15 日(土) 開会式 9 時 00 分～

場所：太陽の国厚生センター前

料金：無料

申込：4 月 3 日(月) 午前 10 時～4 月 13 日午後 5 時

※ 4.0km コースのみ当日参加も可能です。

☎ 生涯学習課 ☎ 25-2371

西郷さくら祭り

4 月 15 日(土) 10 時～13 時

福島県総合社会福祉施設 太陽の国

桜の便りが届く季節。今年も一斉に色鮮やかな花を満開に咲かせようとしています。ご家族、ご友人と一緒に、満開の桜のもと、春を感じに出掛けましょう！

各種団体による出し物や、模擬店、フリーマーケットが開催されます。

☎ 西郷さくら祭り実行委員会事務局 (福島県社会福祉事業団)

☎ 25-3020